

~まちはVOICE(声)で創られる~

OICE UV-

媒 体:市広報

テーマ:あなたが描く10年後のせき

期 間:平成28年7月号~平成29年6月号の1年間

内 容:様々な人のインタービューを広報に掲載し、10年後のまちの

姿を考える。

目 的:総合計画への市民周知

まちづくりへの関心喚起

自分たちのまちの将来を考える機運をつくる



OICE ポータル

媒 体:SNS

テーマ:関の未来を語ろう 期 間:H28.6~H30.3

内容: SNS を開設し、計画策定に関する情報の提供、市民の意見を聞く

目 的:気軽に手軽に意見交換ができるSNSを活用して、多くの市民の意見を集約する。

特に若者をターゲットとする。

Facebook https://www.facebook.com/seki5jisokei/ https://twitter.com/seki5ji_soukei/

媒 体:ボード、吹き出し型のカード テーマ: みんなの声でまちを育てよう

期 間:H28.7~H29.1

内 容:市庁舎・各地域事務所、わかくさプラザ、生涯学習センター(板 取・武芸川・武儀・上之保)、ほらどキウイプラザに、VOICEツ

リーの形状を描いたボードを掲出し、吹き出し型カードに、自分

が望む10年後のまちの姿を書いて、貼ってもらう。

日 的:多くの人の意見を聞くことができる

10年後のまちの姿をみんなで考えることができる





媒体:ワークショップ

テーマ:「みんな」で描こう10年後の「せき」

期 間:H28.9~H29.6

内 容:市民公募委員(30人程度)がワークショップを行い、市民自らの手で

10年後の関市に必要な施策を検討する。

目 的:市民から意見を直接聞いて、基本計画に取り入れることができる。

10年後の関市を市民と行政が考えることにより、協働のまちづくりを

推進できる。

5 OICE ミーティング

媒 体:団体ヒアリング

テーマ:関市の課題、関市に必要なこと

期 間:H28.7~H28.9

内 容:各種団体のヒアリング行う

目 的:多様な団体の意見を聞いて、今後の施策形成に生かす。

6

OICE フューチャー

媒 体:中学2年生の作文

テーマ:これからの関市をこんなまちにしたい

期 間:H28.7~H28.9

内 容:次代を担う中学2年生に関市の未来やまちに興味をもってもらう機会として作

文を募る。

目 的: 若者の意見を聞いて、今後の施策形成に生かす。

7 VOICE リサーチ

媒 体:アンケート

テーマ:10年後の関市に必要なことは(仮)

期 間: H28.9~H28.11

内 容:無作為抽出300人による関市の将来像と必要な施策を聞くアンケート

目 的:広く市民から意見を聞き、施策形成に役立てる。 また、年齢別、地域別、男女別の意見を分析する。



媒 体:市民討論会

テーマ: まちの未来のために(仮)期 間: 平成29年度(予定)

内 容:討論会の開催、パネリストによる意見交換(予定)

目 的:総合計画への興味の喚起

市民を巻き込んで関市の未来を考える

